

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

令和2年1月16日（木）

### 2 確認箇所

- ・伐採木一時保管エリアM
- ・1／2号機共用排気筒（1／2号機開閉所前から確認）

### 3 確認項目

- （1）伐採木一時保管エリアMの状況
- （2）1／2号機共用排気筒解体工事の状況

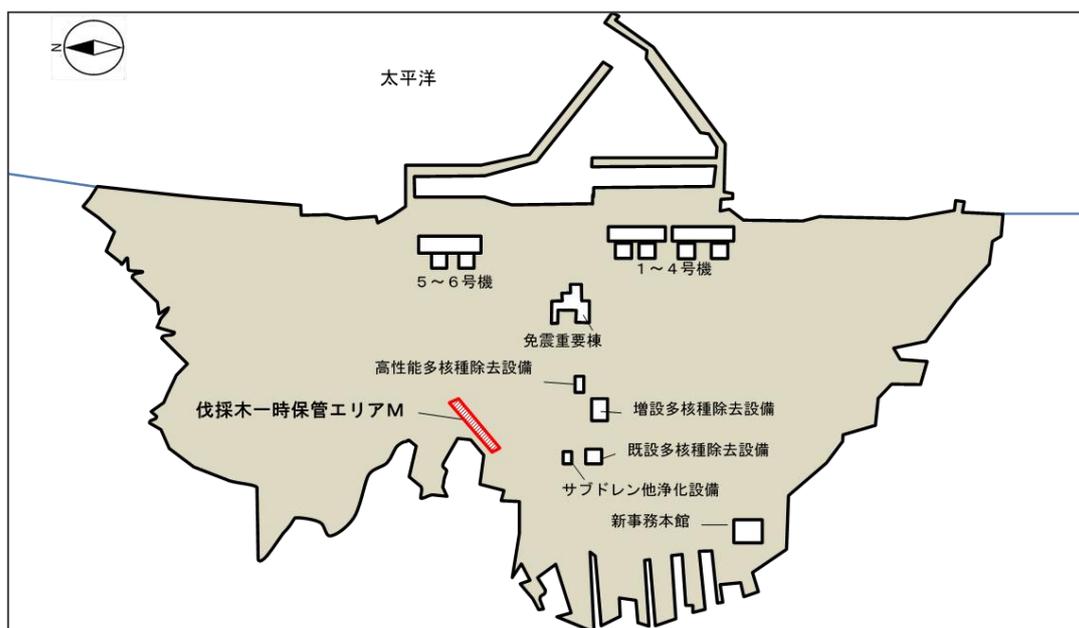
### 4 確認結果の概要

#### （1）伐採木一時保管エリアMの状況について

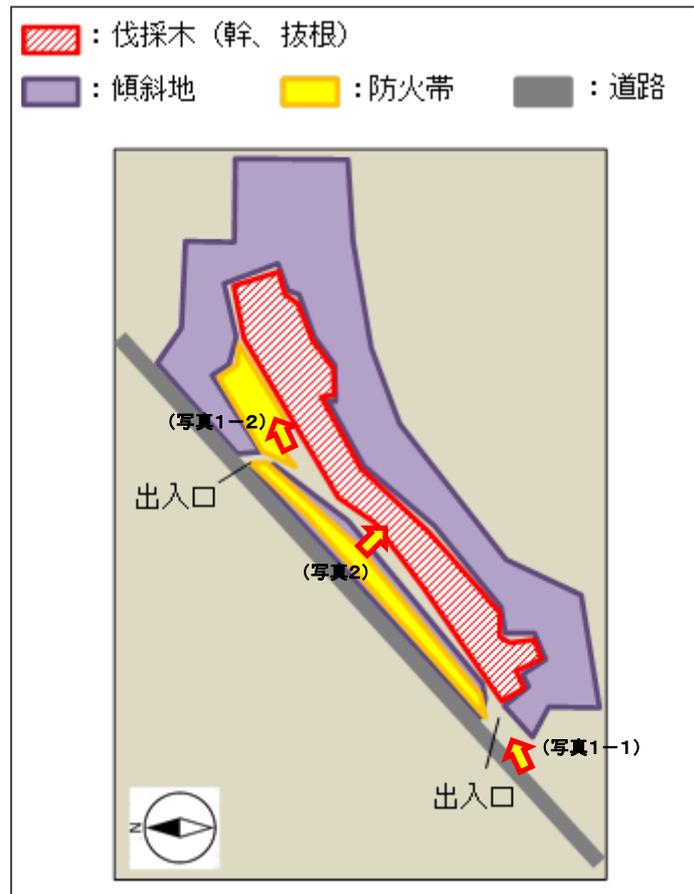
東日本大震災後、福島第一原子力発電所構内の敷地造成等によって発生した伐採木は屋外の伐採木一時保管エリア等で保管・管理されている。

前回確認時（令和元年11月7日）、伐採木が雑草に覆われている箇所や伐採木の腐食が一部で見受けられたことから、伐採木一時保管エリアMの現況を確認した。（図1、2）

- ・エリア全体の除草・清掃作業が実施されていた。（写真1）
- ・積み上げられた伐採木の内部温度を確認する温度計が複数箇所に設置されており、確認した範囲では温度は10℃前後で異常は見受けられなかった。（写真2）



（図1）福島第一原子力発電所構内概略図



(図2) 伐採木一時保管エリアM詳細図



(写真1-1)



(写真1-2)



(写真 2)

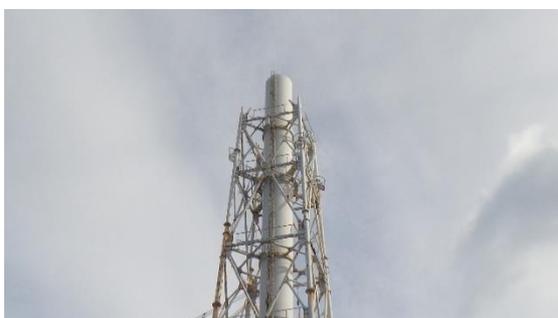
(2) 1 / 2 号機共用排気筒解体工事の状況について

1 / 2 号機共用排気筒解体工事は昨年 8 月 1 日から作業を実施しており、排気筒上部の約 60m を 23 ブロックに分けて解体する計画のうち、8 ブロック目の解体が昨日 (1 月 15 日) 完了したことから、状況を確認した。

- ・現地確認時 (11 時 00 分頃)、解体された 8 ブロック目が 2 号機原子炉建屋西側ヤードに仮置きされていた。(写真 3)
- ・東京電力によると、本日 (1 月 16 日) 12 時 52 分から 9 ブロック目の解体に向けて、解体装置の吊り上げを開始したとのことであった。



(写真 3 - 1)



(写真 3 - 2)  
排気筒頂部の状況

- 5 プラント関連パラメータ確認  
各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。